

新希望新聞

東日本大震災希望新聞取材班 〒100-8051 (住所不要) 毎日新聞生活報道部

被災地に役立つ情報や「伝言板」への投稿をお待ちしています。被災者の今困っていることも募集します。

伝言板

▼コムポートのエンジンを運ぶ人が決まりました。5月31日の本欄で...

新聞にアクセスを送ってくれた横浜市西区の京浜電工社長、村嶋一誠(か)

西川さんは「村嶋さんを引き受けてくれて、天にも昇る気持ちです。本当にうれしかったです」と喜んでます。

サポート情報

東日本大震災 4日現在

岩手県 釜石市 釜石山崎町 釜石山崎町 釜石山崎町...

仮設住宅

国土交通省によると、着工済みの仮設住宅は3日現在、岩手県で1万587戸、宮城県で1万583戸...

Table with columns: 市町村, 地区数, 戸数, 完成戸数

Table with columns: 市町村, 戸数, 完成戸数

Table with columns: 市町村, 戸数, 完成戸数

Table with columns: 市町村, 戸数, 完成戸数

Table with columns: 市町村, 戸数, 完成戸数

Table with columns: 市町村, 戸数, 完成戸数

Table with columns: 市町村, 戸数, 完成戸数

Table with columns: 市町村, 戸数, 完成戸数

Table with columns: 市町村, 戸数, 完成戸数

イベント

「ふろいこ」プロダクト「プロダクト」が営業中の入浴施設情報を集めて公開...

「盛岡ワインフェスティバル2011」12日18時、奥州市水沢区佐倉河石...

大相撲の横綱白鵬閣上上位力士が、避難所などを訪問...

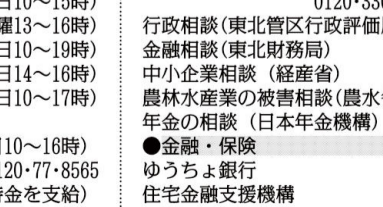
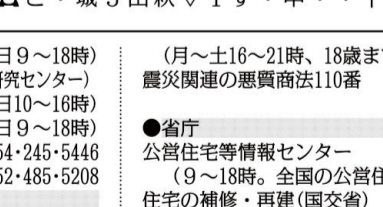
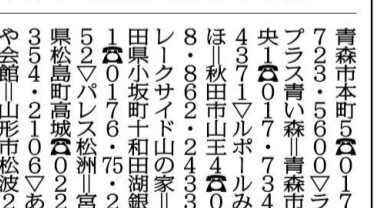
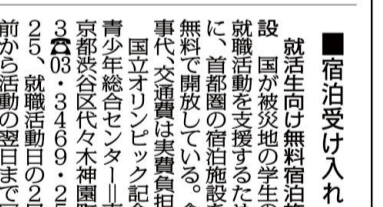
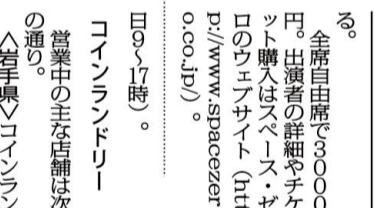
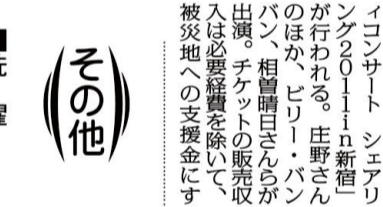
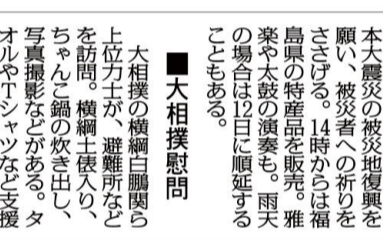
洗濯サービス 仙台市の女性ボランティアグループ「せなたくネット」...

「コインランドリー」営業中の主な店舗は次の通り。

「岩手県ボランティアセンター」就活生向け無料宿泊施設...

「岩手県ボランティアセンター」就活生向け無料宿泊施設...

「岩手県ボランティアセンター」就活生向け無料宿泊施設...



ボランティア

被災地へボランティアに行くには 各地の災害ボランティアセンター(VC)が被災地で活動するボランティアを募っている。

「岩手県ボランティアセンター」就活生向け無料宿泊施設...

「岩手県ボランティアセンター」就活生向け無料宿泊施設...

「岩手県ボランティアセンター」就活生向け無料宿泊施設...

「岩手県ボランティアセンター」就活生向け無料宿泊施設...

「岩手県ボランティアセンター」就活生向け無料宿泊施設...

九州から石巻へ 重い交通費

バック求む マザーリング・ジャパンが「震災直後」...

被災地では「想定外」という言葉を頻りに聞く。所属のNPOは地元で防災アドバイザーを担っている。

海外では交通費支援の仕組みもある。「山火事があつた米カリフォルニア」...

「岩手県ボランティアセンター」就活生向け無料宿泊施設...

「岩手県ボランティアセンター」就活生向け無料宿泊施設...

「岩手県ボランティアセンター」就活生向け無料宿泊施設...

負担軽減の仕組みを

入りがけられる仕組みを国レベルで考えてほしいと訴える。

被災地では「想定外」という言葉を頻りに聞く。所属のNPOは地元で防災アドバイザーを担っている。

海外では交通費支援の仕組みもある。「山火事があつた米カリフォルニア」...

「岩手県ボランティアセンター」就活生向け無料宿泊施設...

「岩手県ボランティアセンター」就活生向け無料宿泊施設...

「岩手県ボランティアセンター」就活生向け無料宿泊施設...

「岩手県ボランティアセンター」就活生向け無料宿泊施設...

「岩手県ボランティアセンター」就活生向け無料宿泊施設...

電話帳: 行方不明者相談ダイヤル, 生活支援, 医療, 金融・保険, 被災者専用, 児童ドライン, 預金口座照会センター, 被災地域生保契約照会センター, 葛尾村 旧法務局津坂下出張所, 被災者支援センター, 被災者支援センター

声 被災地から

岩手
 行方不明だった一人娘の智也さん(44)を捜していた釜石市柳崎町の漁師、佐々木菊松さん(76)と妻鈴子さん(69)。「智也さんは大船町のスーパーの店長で、あの日も仕事で出た。避難所に行った2カ月半は、津波で流されたスノーボードの跡や遺体安置所に通うのが生活のすべてでした。身元不明の段階で対面したときは信じられなかつたけれど、DNA鑑定の結果、やっと身元が判明して、ほっとしています。これから先、いきたいです」



長女の遺骨を古里に連れ帰った佐々木菊松さんと鈴子さん

宮城
 南三陸町の避難所「志津川自然の家」に避難している三浦智幸さん(28)。「町の災害対策本部から届く救援物資を管理し、各避難所の人数に応じて振り分けています。近所さ

福島
 計画的避難区域に指定された飯館村から避難する予定の山田初子さん(71)。「原発のせいでも野菜も米も作れなくなりました。7人で暮らしていたが、長女の家族は子供がいるので先に避難した。私の代でここを離れなければいけないなんて、生まれ育ったこの地で暮らしたいと思っ

Q 仮設住宅の自治会運営で大事なことは？
A 多数決にせず、みんなが納得するまで話し合います

自治会発足は95年。役員はほかに、住民との結びつきを強めようと各棟から班長も選ばし、「生きて仮設から出よう」と声を掛け合いました。自治会の役割は生活の再建と自立。「協力し助け合おうシステムづくり」だと考えていました。何かを決める時は多数決にせず、必ず合意するようにしました。合意作成と自治会費徴収は反対意見もあつたのですが、みんなで話し合つて納得して決めました。名簿を作ったことで、

ミニニュース
 ■中古漁船を仲介 全国漁業協同組合連合会(全漁連)が、被災した岩手、宮城両県の漁業者に対し、他の地域で使われるようになった中古漁船の仲介に乗り出した。5月30日時点で計445隻を確保。秋に始まるサケの定置網漁業など、早期の漁業再開に向け後押しする。全漁連では、岩手県漁業協同組合連合会と宮城県漁業協同組合連合会の一覧表を提供し、具体的なやりとりは地域漁協などに調整してもらう。こうした動きに、農林水産省は第一歩肯定する。約198億円を計上。漁協などが共同で中古漁船を譲り受ける場合、国と都道府県が取得や修理、整備などにかかる費用の3分の2を負担する枠組みを整え、側面支援する。

省は第一歩肯定する。約198億円を計上。漁協などが共同で中古漁船を譲り受ける場合、国と都道府県が取得や修理、整備などにかかる費用の3分の2を負担する枠組みを整え、側面支援する。■絵画コンクールで被災地の子どもの心を支える。被災地の子どもの心を支えるため、絵画コンクールを開催する。募集期間は7月1日～9月15日(必着)。応募には事前登録が必要。登録は6月10日午前10時から同社ホームページ(http://www.yamaguchi.co.jp)で行う。応募料は無料。応募点数に応じて同社が寄付金を負担する。「絵を描いて被災地でも生活する子どもたちの支援につながる」として、国内在住の小学生から作品を募集。応募テーマは「みんなが元気になれるもの」。被災地の子どもの心を支える。募集期間は7月1日～9月15日(必着)。応募には事前登録が必要。登録は6月10日午前10時から同社ホームページ(http://www.yamaguchi.co.jp)で行う。応募料は無料。応募点数に応じて同社が寄付金を負担する。「絵を描いて被災地でも生活する子ども

希望新聞

楽しみにボールを追いかける双葉町の子どもたち—埼玉県宮宮公園球場で4日



日通野球部が野球教室
 双葉町の小学生を招待
 埼玉県の宮宮公園球場で4日、埼玉県宮宮公園球場で地元少年野球部員150人を対象に野球教室「日本通連主催」を開催した。避難生活を送る双葉町双葉町の小学生5人も招待され、ボールを追って交流を深めた。

熱出力にに応じ課税
 福島県 関電など調整 核燃料税で新方式
 国内最大の14原発が立地する福島県は、原子力発電所を課税している核燃料税について、原子力に核燃料を挿入した際に核燃料の価格に核燃料の現行方式に加え、原発の熱出力(原子力発電所が1時間あたりに発生する熱エネルギーの数値)に応じて課税する新方式を導入しようとする。56年の創部以来初の試み。開会式でOB会長の岡田吉喜氏(53)が「教室を通して埼玉に恩返しをしたい」とあいさつ。子供たちはOB選手とキャッチボールをした。

家庭菜園安全なの？」
 福島放射線不安 問い合わせが増える
 福島第一原発事故による放射能汚染で一部農産物の出荷制限などが相次ぐ中、「家庭菜園で作った野菜は安全か」との問い合わせが福島県内で急増。首都圏でも目立つようになり、各都県はホームページ(H.P.)で野菜の放射性物質の検査結果を掲載し、安心して食べられるよう努力している。福島県によると、問い合わせは3月25日から4月25日まで、県への問い合わせは3月25日から4月25日まで、同様の問い合わせが寄せられている。問い合わせは、福島県農業センター(福島市)に寄せられている。問い合わせは、福島県農業センター(福島市)に寄せられている。

家庭菜園に詳しい
 東北大学農学部の教授、藤原 隆之が、家庭菜園に詳しい。東北大学農学部の教授、藤原 隆之が、家庭菜園に詳しい。東北大学農学部の教授、藤原 隆之が、家庭菜園に詳しい。

被災地の子どもの心を支える
 絵画コンクールを開催する。募集期間は7月1日～9月15日(必着)。応募には事前登録が必要。登録は6月10日午前10時から同社ホームページ(http://www.yamaguchi.co.jp)で行う。応募料は無料。応募点数に応じて同社が寄付金を負担する。「絵を描いて被災地でも生活する子どもたちの支援につながる」として、国内在住の小学生から作品を募集。応募テーマは「みんなが元気になれるもの」。被災地の子どもの心を支える。募集期間は7月1日～9月15日(必着)。応募には事前登録が必要。登録は6月10日午前10時から同社ホームページ(http://www.yamaguchi.co.jp)で行う。応募料は無料。応募点数に応じて同社が寄付金を負担する。「絵を描いて被災地でも生活する子ども

公立小93%に通報システム

本紙調査 池田小事件10年で普及

全国の公立小学校の93.4%が防犯ブザーなど不審者の侵入に備えた通報システムを整備していることが、大阪教育大付属池田小入替事件(01年6月8日)の発生10年を機に毎日新聞が実施した全国アンケートで分かった。また、暴漢に対抗する器具のうち「さすまは」(刺殺)だけでなく89.7%が常備。防犯の専門家「ボスト池田小」(付属池田小事件後)と呼ぶこの10年で、小学校の防犯力が急激にアップしたことを裏付けた。

本紙調査によると、全国の公立小学校の93.4%が防犯ブザーなど不審者の侵入に備えた通報システムを整備していることが、大阪教育大付属池田小入替事件(01年6月8日)の発生10年を機に毎日新聞が実施した全国アンケートで分かった。また、暴漢に対抗する器具のうち「さすまは」(刺殺)だけでなく89.7%が常備。防犯の専門家「ボスト池田小」(付属池田小事件後)と呼ぶこの10年で、小学校の防犯力が急激にアップしたことを裏付けた。

監視カメラも3割
 アンケートは5月、を除く46都道府県が回答。通報システムは2万都道府県教委に実施。答。データは09年9月27日時点で防犯ブザー、東日本大震災に伴うから今年5月時点のものや非常用電源など、万1695校だった。の他、防犯(監視)カメラは32.3%(7013校)が備え、7年前の文部科学省調査の2.6倍以上に増えた。侵入者の感知センサーは90.45校(41.6%)、インターホンは1万1958校(55.1%)だった。警備員は2461校(11.3%)が配置。大阪府が67.2%(608校)と突出。東京都36.5%(479校)、兵庫県32.8%(261校)が続いた。栃木、富山、岡山、

会話は昨年3月、全長25.5kmの農業用水路をアマガシ川とクナイル川沿いに造成。同7月の大雨で、部の取水せきが崩壊したが地道に修復を進めた。秋には最下流の砂漠緑化を成し遂げたという。中村医師は「現地作業員の気遣い、資金が結ついた証」と語り、【阿部周二】

家庭菜園水やりをする住民。収穫時に問い合わせをして食べるか検討する
 福島市で5月25日

「例年と同じように育てているが、今年は心配。食べていいのかわからない。J.R.福島駅に近い福島市内の住宅地。自宅の庭で趣味の野菜栽培を続ける菅野佳子さん(76)はもうすぐ食べられそうな大さきに育ったサヤインゲンに、悩まそうに水をやる。

「おっちゃん」「おばちゃん」ではなく名前を呼ぶようになった。距離も近づきつつある。会費月2000円は行政への要望など生活改善の経費として使われ、周囲の道路整備、クーラーの設置を申し入れ、実現しました。

「おっちゃん」「おばちゃん」ではなく名前を呼ぶようになった。距離も近づきつつある。会費月2000円は行政への要望など生活改善の経費として使われ、周囲の道路整備、クーラーの設置を申し入れ、実現しました。